



せい しん つう しん 聖 心 通 信

札幌聖心女子学院

校長 阿部益太郎

第 12 号 2018 年 2 月 28 日

〒064-8540 札幌市中央区宮の森 2 条 16 丁目 10 番 1 号

TEL 011-611-9231 / 011-676-7667(職員室直通)

URL <http://www.spr-sacred-heart.jp>

FAX 011-612-0980

今年は 2 月 14 日から四旬節に入り、4 月 1 日に復活祭を迎えます。イエス・キリストの受難と死を思い、ともに復活の喜びにあずかるべく、自分をふりかえり心の準備をする期間です。人々の救いのために自らをささげたキリストに導かれて、私たちも互いに助け合い、キリストのメッセージを伝えていく存在となれますように。新年度を迎えるにあたって、一日一日を大切に過ごしていきましょう。

国際文化ミーティング 「日本は外国人にとって住みやすい国か？」

2 月 7 日(水)、聖心女子大学国際交流学科教授・グローバル共生研究所副所長の小川早百合先生をお招きして、今年度最後の課題研究ミーティングが行われました。小川先生は、日本の外国人居住者問題について継続的に調査・研究なさっていて、外国人の労働や人権、教育や言語の問題など、多面的にお話ししてくださいました。SGH 指定校として「人との共生」を学んできた私たちにとって興味深い内容で、これからも学び続けていくヒントをいただきました。なお、小川先生には高 3 の卒業研究代表者発表会をご覧いただき、ご講評もいただきました。ありがとうございました。



Congratulations!!

◎ 平成 29 年度 札幌市中央区明るい選挙啓発作品展
札幌市中央区明るい

選挙推進協会会長賞	中 3-G 石田 春陽さん
金賞	中 3-S 二川原 芽さん
銀賞	中 2-S 武部 彩美さん
銅賞	中 1-G 北嶋 遥香さん
銅賞	中 1-S 碓井 彩夕さん

◎ JICA 国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト 2017
佳作 高 2-S 瀧田 小麦さん

※ なお、札幌聖心女子学院として学校賞も受賞しました！

◎ 第 21 回 図書館を使った調べ学習コンクール
佳作 高 1-S 寒河江 千畝さん
佳作 49 回生 江原 奈々さん
佳作 49 回生 牧野 麻美果さん

※ それぞれ中 3・高 3 のときの卒業研究論文が受賞しました！

◎ 第 3 回 PDA 高校生即興型英語ディベート全国大会
ベストディベーター賞 10 位 高 2-S 澤江 千花子さん

※ なお、札幌聖心女子学院として授業導入賞も受賞しました！

姉妹校から短期留学

1 月 20 日(土)から 2 月 11 日(日)までメキシコの姉妹校から Carla と Paulina が、1 月 27 日(土)から 2 月 18 日(日)まで台湾の姉妹校から Shani が、それぞれ本校に短期留学に来ていました。高 2-G・高 2-S のクラスに入って授業に参加したほか、長期留学で高 2-G に所属中の王^{ワン}さんも一緒に、動物園見学や浴衣着付け体験なども楽しみました。ホストを引き受けてくださったご家庭に感謝いたします。



高1 SGH ニューヨーク国連研修

2月12日(月)から19日(月)まで、高1の生徒9名がニューヨーク国連研修に参加しました。実際に国連本部を訪れ、国連の活動に関わるさまざまな方から直接お話を伺いました。本校33回生で国連日本大使館内の日本政府代表部勤務の新目久美子さんにもお会いし、身近な卒業生の活躍をまぶしく感じました。また、ニューヨークの姉妹校 Convent of the Sacred Heart 91st Street を訪問し、ニューヨーク聖心生とともにボランティア活動をし、ホストシスターと一緒に授業も受けました。世界をより良くしていくための使命と聖心の教育の重なりを改めて感じた、中身の濃い有意義な研修となりました。詳細についてはホームページをご覧ください。



My favorite 聖句

「その山の上で、イエスの姿が弟子たちの
目の前で変わり、服は真っ白に輝いた。」

マルコによる福音書 9章 2節

四旬節が始まりました。人が孤独に捨て置かれず、温かいかわりに生きるように、痛み、苦しみ、十字架上の死を体験したイエスが復活し、共におられることを祝う復活祭の準備として、物事を観る目を清め、お互いの中に相手を想う気持ちを育て、苦しむ人々と心を合わせ、祈りと実行の時を過ごします。

そのためには、自分を観る目、相手を観る目を変えていくことが必要になります。そのきっかけとなる出来事は毎日の生活の中で輝きます。平昌オリンピックで、スケートの小平選手が優勝後、2位となった友人の李選手を抱擁し、一緒にウィニング・ランをした姿は、偏見や差別に閉ざされた心を解き放ち、互いを友情の対象として新しい目で観るようにと招く光に溢れていました。

イエスの弟子も、師の本当の光輝く姿を観るように招かれました。そしてイエスはその光を全ての人に分かち与えました。

帰国後のSGH ニューヨーク国連研修生が、「難民についての考えが変わった。」「世界人権宣言をあらためて知り、地球上の人皆が尊厳をもつことを考えた。」「他人ごとでなく、自分ごとになった。」と分かち合う姿に、物事を観る目が変わったこと、成長しつつあることを感じました。

出会いが成長を促す「変容をもたらす教育」が実りつつある実感は、どの学年にも感じられます。卒業式を迎える中学3年生も、その成長に目を見張るものがあり、喜びがこみ上げます。一人ひとりが、自分と相手のの中に輝く光を信じて歩むことが出来ますようにと祈りながら、3月を迎えます。

[担当：チャプレン Sr.田口保子]



3月の行事予定

	行 事	お弁当
1(木)		要
2(金)	学年末考査 高①／中① 図書館蔵書点検(～3/8)	※
3(土)	学年末考査 高②／中②	※
4(日)		
5(月)	学年末考査 高③／中③	※
6(火)	学年末考査 高④／中②④ 中学特別プログラム(中1弓道体験／中3裁判所見学)	※
7(水)	テスト返却① テスト返却②	※
8(木)	姉妹会総会 個人写真撮影	要
9(金)	家庭学習	
10(土)	家庭学習 転入学試験	
11(日)		
12(月)	中1・中2 学力推移調査 中3 卒業式練習 高1・高2 スタディサポート	※
13(火)	中学 卒業式 高校 家庭学習	※
14(水)	離任式 大掃除 中高終業式 帰省日	不要

	行 事	お弁当
15(木)		
16(金)		
17(土)	中3-G ニュージーランド研修(～4/6) カナダ語学研修(～3/30)	
18(日)		
19(月)		
20(火)		
21(水)	春分の日 キリスト教学校フェア	
22(木)		
23(金)		
24(土)	高校入学生オリエンテーション	
25(日)	読売GENKIフェスタ	
春季休業 ～4月9日(月)		

※ 必要な人は昼食をご用意ください。

年度始めの4月の予定は……

8(日)	寄宿 新高3(・新高2)帰舎日	
9(月)	寄宿舎入舎式(14:00～) 寄宿生 帰舎日	
10(火)	中高合同入学式(10:00～) 始業式(14:00～)	※

となっております。詳細は改めてご案内いたします。
また、学校送迎バスは4月11日(水)から運行します。

1年間ありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。